

# The Report to SPK Owners

2012.12 (Vol.34)

# SPK



第142期

## 中間期ご報告

(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

SPK株式会社

## 目 次

SPKの企業文化	1
オーナーのみなさまへ	2
事業の報告	3
経営方針と見通し	4
四半期連結貸借対照表	5
四半期連結損益計算書	7
四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
主要経営指標の推移	9
株式の状況	12
株価の推移／当社グループの主要な事業所／役員	13
会社概要／株主メモ	14

## ■ SPKの企業文化

## ＜経営理念＞

誠実 (Sincerity) に生き  
 情熱 (Passion) を持って仕事をし  
 親切 (Kindness) な対応ができる  
 企業人の集団

■ オーナーのみなさまへ

SPKオーナーのみなさまには、平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

第142期中間期（平成24年4月1日から平成24年9月30日



社長 轟 富和

まで)の事業のご報告をさせていただきます。

当中間期の連結決算業績は、前年同期比で申し上げますと、売上高は3.0%の増収、営業利益は12.1%の増益、経常利益は11.5%の増益、四半期純利益は18.8%の増益となりました。

オーナーのみなさまへの配当につきましては、株主重視の方針にもとづき、中間配当は1円増配の27円とさせていただきます。

下期は国内外ともに厳しい環境が続くと予想されますが、仕事の質を高め、マーケットを深く耕すという地道な営業活動を根気よく積み重ねて「持続する収益力」を強化してまいります。

なにとぞ、今後とも一層のご理解とご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 轟 富和

## ■ 事業の報告

### 当第2四半期（中間期）の概況

当第2四半期（中間期）におけるわが国経済は、震災復興需要やエコカー補助金の効果もあり、個人消費の持ち直しが内需を下支えしてきました。一方、海外における欧州経済の低迷と中国をはじめとする新興国経済が一段と減速し、輸出が落ち込み、国内経済は足踏み状態になってきましたが、当第2四半期（連結）の売上高は前年同期比3.0%の増収となり、利益面においても、営業利益が12.1%の増益となりました。

国内営業本部は、従来通り自動車の機能・消耗部品の販売に地道に取り組むと共に、環境に適した新規商材の開発・販売に努めてきました。その結果、売上高は前年同期比4.0%増収の88億27百万円となりました。

海外営業本部は、欧州の景気悪化の影響を受けて中南米市場が低迷しましたが、アジア、中東アフリカ、北米向け売上が順調に推移しました。その結果、売上高は前年同期比2.1%増収の57億71百万円となりました。

工機営業本部は、中国など新興国需要の急減速により建機業界を中心に大手主要メーカーの生産計画の下方修正が続出し、第2四半期の7月～9月は計画を達成できませんでした。その結果、売上高は前年同期比0.7%増収の17億52百万円となりました。

### 当社グループ経営データ

#### ①当社グループの業績

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	対前年同期比
売上高	16,352	15,880	103.0
営業利益	609	543	112.1
経常利益	648	581	111.5
四半期純利益	401	337	118.8

#### ②当社グループの売上高データ

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	対前年同期比
国内営業本部	8,827	8,485	104.0
海外営業本部	5,771	5,654	102.1
工機営業本部	1,752	1,740	100.7
売上高	16,352	15,880	103.0

## ■ 経営方針と見通し

社会的貢献を維持するために「豊かに持続すること」、これがS P Kの経営目的です。

### <経営の基本方針>

- ① 企業の変革と経営の先進性を追求します。
- ② 全社員に成長するチャンスとステージを提供します。
- ③ 「持続する収益力」の維持・強化をめざします。
- ④ お得意先の満足と社会への貢献を追求します。
- ⑤ 株主、利益配分および情報開示を重視します。

配当については、上期の1円増配に続いて、下期も1円増配し、通期で2円増配の55円配当をし、15期連続の増配を実現していきたいと考えております。

### 通期の業績見通し

海外営業本部における円高の影響などの不安要素と、工機営業本部における大手主要メーカーの生産調整の影響はありますが、国内営業本部が商品開発他、営業施策を打って改善に努め、下期も順調に推移する見通しにあり、期首の業績予想を達成してまいります。

### <当社グループの業績見通し>

(単位：百万円、%)

	通期見通し	前期実績	対前期比
売上高	34,000	32,605	104.3
営業利益	1,400	1,283	109.1
経常利益	1,450	1,340	108.2
当期純利益	850	751	113.1

## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前 期
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>14,695</b>	<b>14,335</b>
現金及び預金	3,570	3,329
受取手形及び売掛金	7,100	7,282
商品	2,908	2,693
繰延税金資産	124	126
関係会社短期貸付金	3	3
その他	1,014	927
貸倒引当金	△ 26	△ 28
<b>固定資産</b>	<b>1,643</b>	<b>1,654</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>974</b>	<b>962</b>
建物及び構築物	230	217
土地	667	667
その他	75	77
<b>無形固定資産</b>	<b>166</b>	<b>162</b>
ソフトウェア	4	7
その他	161	155
<b>投資その他の資産</b>	<b>503</b>	<b>529</b>
投資有価証券	241	282
繰延税金資産	130	114
その他	165	166
貸倒引当金	△ 33	△ 34
<b>資産合計</b>	<b>16,339</b>	<b>15,990</b>

科 目	当第2四半期	前 期
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,396</b>	<b>4,283</b>
支払手形及び買掛金	2,974	2,964
短期借入金	451	277
未払法人税等	237	327
賞与引当金	162	—
その他	570	713
<b>固定負債</b>	<b>670</b>	<b>670</b>
退職給付引当金	460	463
長期預り保証金	71	64
その他	138	142
<b>負債合計</b>	<b>5,067</b>	<b>4,953</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>11,209</b>	<b>10,949</b>
資本金	898	898
資本剰余金	961	961
利益剰余金	9,440	9,180
自己株式	△ 91	△ 90
その他の包括利益累計額	62	87
その他有価証券評価差額金	68	95
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	△ 7	△ 9
<b>純資産合計</b>	<b>11,271</b>	<b>11,036</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,339</b>	<b>15,990</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売上高	16,352	15,880
売上原価	13,981	13,649
売上総利益	2,370	2,231
販売費及び一般管理費	1,760	1,687
営業利益	609	543
営業外収益	77	77
受取利息	1	1
受取配当金	2	2
仕入割引	50	53
その他	23	19
営業外費用	39	39
支払利息	2	2
売上割引	35	35
その他	1	1
経常利益	648	581
特別利益	0	0
固定資産売却益	0	0
特別損失	0	1
固定資産除売却損	0	0
災害による損失	—	0
税金等調整前四半期純利益	648	580
法人税、住民税及び事業税	245	230
法人税等調整額	1	12
少数株主損益調整前四半期純利益	401	337
四半期純利益	401	337

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

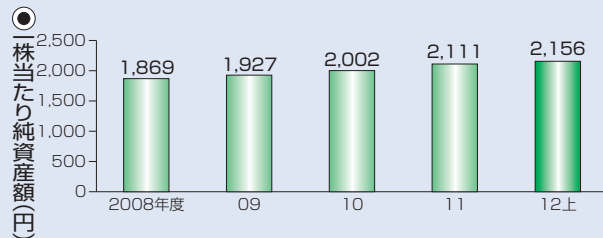
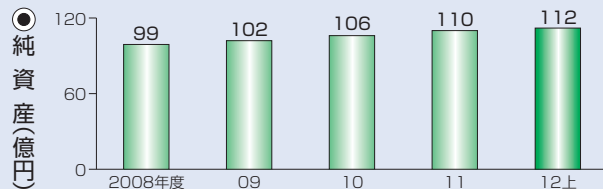
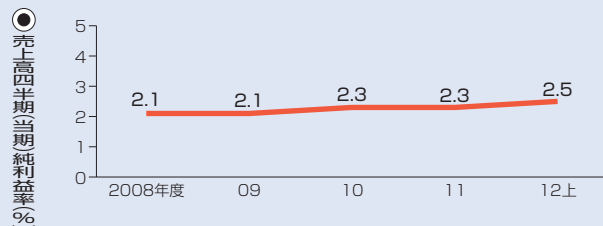
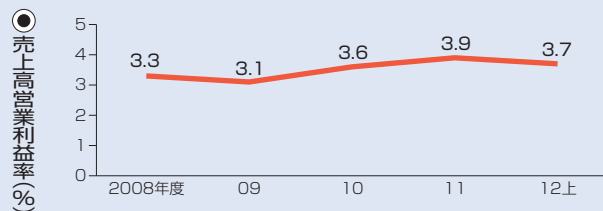
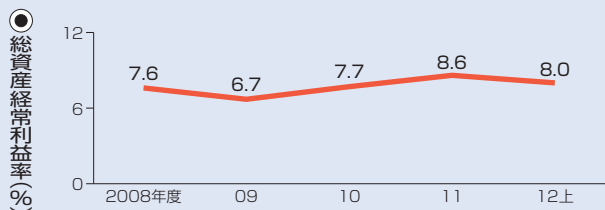
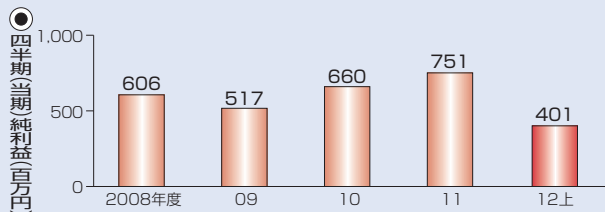
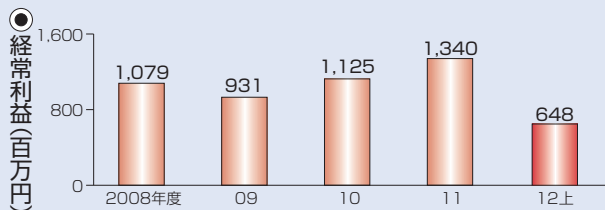
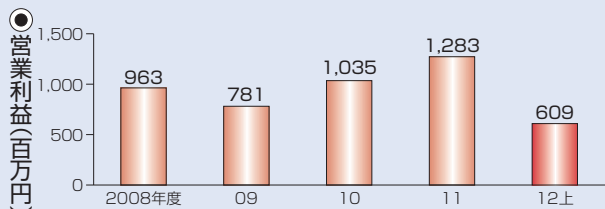
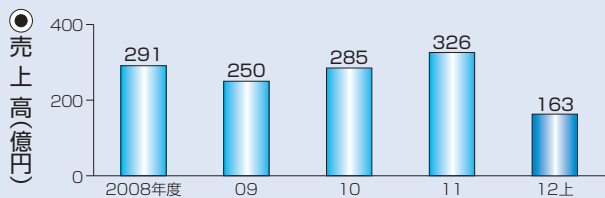
## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	648	580
減価償却費	50	48
長期前払費用償却	1	0
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	△ 4	△ 5
賞与引当金の増減額 (減少：△)	162	—
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	△ 3	7
受取利息及び受取配当金	△ 3	△ 3
支払利息	2	2
売上債権の増減額 (増加：△)	195	105
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△ 208	51
仕入債務の増減額 (減少：△)	△ 79	△ 140
その他	△ 131	△ 37
小 計	629	609
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△ 2	△ 2
法人税等の支払額	△ 334	△ 352
営業活動によるキャッシュ・フロー	296	257
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△ 1,409	△ 1,157
定期預金の払戻による収入	1,200	950
有形固定資産の取得による支出	△ 46	△ 53
有形固定資産の売却による収入	0	0
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△ 1	△ 0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 256	△ 260
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (減少：△)	159	27
リース債務の返済による支出	△ 26	△ 28
配当金の支払額	△ 141	△ 137
自己株式の売買による収支	△ 0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8	△ 138
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	0	△ 8
<b>V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)</b>	32	△ 150
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,525	2,997
<b>VII 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)</b>	—	11
<b>VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	2,557	2,859

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

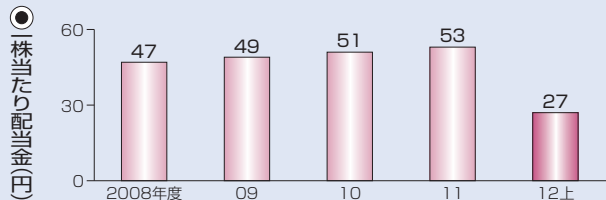
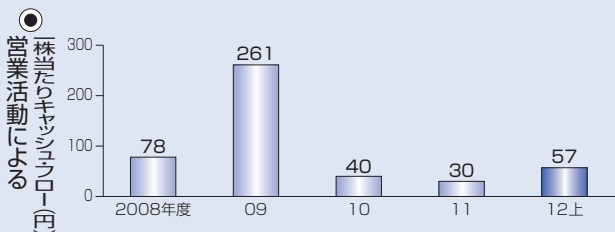
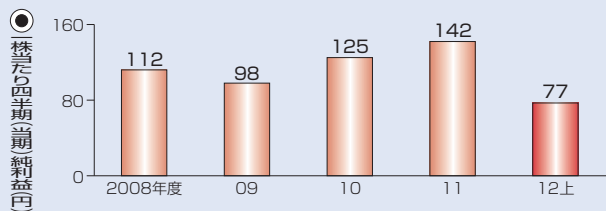
## ■ 主要経営指標の推移 (連結ベース)



主要経営指標の推移

主要経営指標の推移

## ■ 主要経営指標の推移 (連結ベース)



主要経営指標の推移

## ■ 株式の状況 (平成24年9月30日現在)

- ①発行可能株式総数 22,000,000株
- ②発行済株式の総数 5,296,900株
- ③株主数 3,311名
- ④大株主 (上位10名)

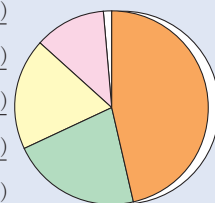
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	377,000	7.21
RBC IST LONDON-CLIENTS ACCOUNT	260,100	4.98
SPK社員持株会	191,206	3.66
ビービーエイチフォーフィデリティロープライズドストックファンド(プリンシパルオールセクターサブポートフォリオ)	165,000	3.15
西野義貞	131,000	2.50
竹田和平	120,000	2.29
日本生命保険相互会社	116,600	2.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	113,100	2.16
株式会社エクセディ	100,000	1.91
スタンレー電気株式会社	100,000	1.91

(注) 持株比率は自己株式(70,789株)を控除して計算しております。

### ⑤ 株式分布状況

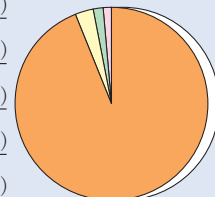
イ. 発行済株式の総数 5,296,900株

個人・その他	2,463,683株 (46.5%)
金融機関・金融商品取引業者	1,143,227株 (21.6%)
国内法人	993,335株 (18.8%)
外国法人等	625,866株 (11.8%)
自己名義株式	70,789株 (1.3%)



ロ. 株主数 3,311名

個人・その他	3,108名 (93.9%)
国内法人	107名 (3.2%)
金融機関・金融商品取引業者	51名 (1.6%)
外国法人等	44名 (1.3%)
自己名義株式	1名 (0.0%)



株式の状況

## ■ 株価の推移



## ■ 当社グループの主要な事業所 (平成24年9月30日現在)

- ① 当社  
 <本 社> 大阪市福島区福島5丁目5番4号  
 <営業所> 札幌・仙台・宇都宮・東京・名古屋・富山  
 近畿(大阪市)・広島・米子・高松・福岡  
 鹿児島・沖縄  
 <出張所> 浜松・徳島・熊本  
 <センター> 外車部品(大阪市)  
 <工場> 東京工機部(さいたま市)  
 大阪工機部(大阪市)  
 <その他> カスタマイズドパーツ部(東京都)
- ② 連結子会社  
 株式会社丸安商会 大阪市福島区福島8丁目18番14号  
 SPKシンガポール NO.5 KALLANG PUDDING ROAD, #02-01  
 (PTE)リミテッド ISETAN WAREHOUSE SINGAPORE 349309

## ■ 役員 (平成24年9月30日現在)

### 取締役

代表取締役社長	轟 富和
専務取締役 管理本部長	中田 陽市
常務取締役 国内営業本部長	松村 秀樹
常務取締役 工機営業本部長	赤穂 伸也
取締役 海外営業本部長	沖 恭一郎
取締役 国内営業本部副本部長兼商品部長	畠 昇

### 監査役

常勤監査役	仲山 利久
監査役 (公認会計士・税理士)	榎 卓生
監査役 (弁護士)	中務 尚子

## ■ 会社概要

商 号	SPK株式会社
証券コード	7466 (東京証券取引所市場第一部)
本社所在地	〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目5番4号 電話06-6454-2571 FAX06-6454-2494
ホームページ	<a href="http://www.spk.co.jp/">http://www.spk.co.jp/</a>
会社設立	1917年(大正6年)
営業目的	自動車部品・用品/卸・輸出入 産業機械車両部品/企画・販売
取引銀行等	(株)三菱東京UFJ銀行・(株)みずほ銀行 (株)りそな銀行・三菱UFJ信託銀行(株)

## ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行(株)
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行(株) 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 大阪 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.spk.co.jp/">http://www.spk.co.jp/</a>

ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。